

卓 球 部の活動方針

目 標	○部活動の実施に当たっては、所属する生徒の技術・競技力の向上を図るとともに、部活動を通して個性を伸長させ、自ら選択した競技等を楽しむ意欲を養う。 ○地区大会の団体優勝、個人戦の上位入賞、県大会の団体ベスト8以上を目標とする。 ○部活動を通して、異年齢との交流の中で、生徒同士や生徒と教師等の望ましい人間関係の構築を図る。 ○安全管理を徹底し、活動中に起きた「ヒヤリ・ハット」事例を共有して安全対策を講じるなど、学校全体での意識高揚をはかりながら、生徒が安心安全に参加できる部活動運営を行う。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○原則、年間の休養日の日数は104日以上とする。さらに、そのうちの土日祝日の休養日を52日以上確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う ○週当たりの活動時間は16時間未満とする。 ○生徒の技術・競技力の向上と生徒間の生徒同士や生徒と教師等の望ましい人間関係の構築を目的とする。 ○熱中症予防対策として、熱中症計を活用した活動のリスクマネジメントを構築する。 ○各生徒の発達段階、体力、修得状況等を把握し、無理のない練習となるよう留意し、生徒の体調等の確認、設備・用具等の定期的な安全確認、事故が起こった場合の対処の仕方の確認、医療機関等への連絡体制を整備する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○顧問が直接練習に立ち会えない場合は、他の教員と連携・協力したり、あらかじめ生徒との間で約束された安全面に十分留意した内容や方法で活動させる。	
年間計画	参加予定大会等	その他
4月	○春季北部地区大会	
5月	○関東県予選大会	
6月	○関東県予選大会	
7月	○総体地区予選	
8月	○総体県予選	
9月		
10月		
11月		
12月		
1月	○北部地区新人卓球大会	
2月		
3月		